

# 株式投資 サマーセミナー2026

2026年9月15日

フルハシEPO株式会社

東証スタンダード市場・名証メイン市場

証券コード:9221

Create Sustainability for Our Future

# 目次

1. 会社紹介

2. 当社の強み

3. 2026年3月期 決算概要

4. 2027年3月期 業績予想

5. 中期経営計画

6. トピックス

Create Sustainability for Our Future

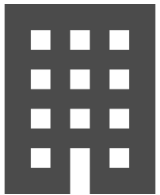
Copyright © FULUHASHI EPO CORPORATION All rights reserved.

# 1. 会社紹介

## 会社概要

|             |                                                                                                                                   |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社 名 ( 由 来 ) | フルハシEPO株式会社 (Eco, Environment+POrt=環境サービスや情報の集積・発信地)                                                                              |
| 上 場 市 場     | 東京証券取引所スタンダード市場・名古屋証券取引所メイン市場[証券コード9221]                                                                                          |
| 本 社 所 在 地   | 名古屋市中区金山一丁目13番13号                                                                                                                 |
| 経 営 理 念     | 世のため 人のため 地球のため 社員のため 持続可能な社会を創造します                                                                                               |
| 事 業 内 容     | <ul style="list-style-type: none"><li>● バイオマテリアル事業(木質廃棄物の再資源化) 連結売上高構成比72.7%</li><li>● 資源循環事業(建設副産物の再資源化) 連結売上高構成比17.0%</li></ul> |

### 設 立



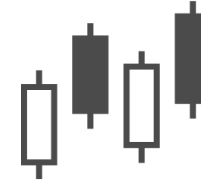
1948年2月

### 資本金



15億781万円

### 時価総額



約138億円  
(2026年9月1日)

### 従業員



487名  
(連結:2026年3月31日)

### 再資源化工場



22ヶ所  
(フルハシEPOグループ:  
2026年9月1日)

### 関係会社



連結子会社 5社  
持分法適用関連会社 2社

## 原料調達(木質廃棄物)



解体材



剪定枝



木質パレット



間伐材



梱包材

\*付きの画像は  
AIにより自動生成

処理  
受託

## 当社工場にて再資源化



製品ヤード



再資源化率 **100%**

販売

## 製品販売



紙パルプ原料



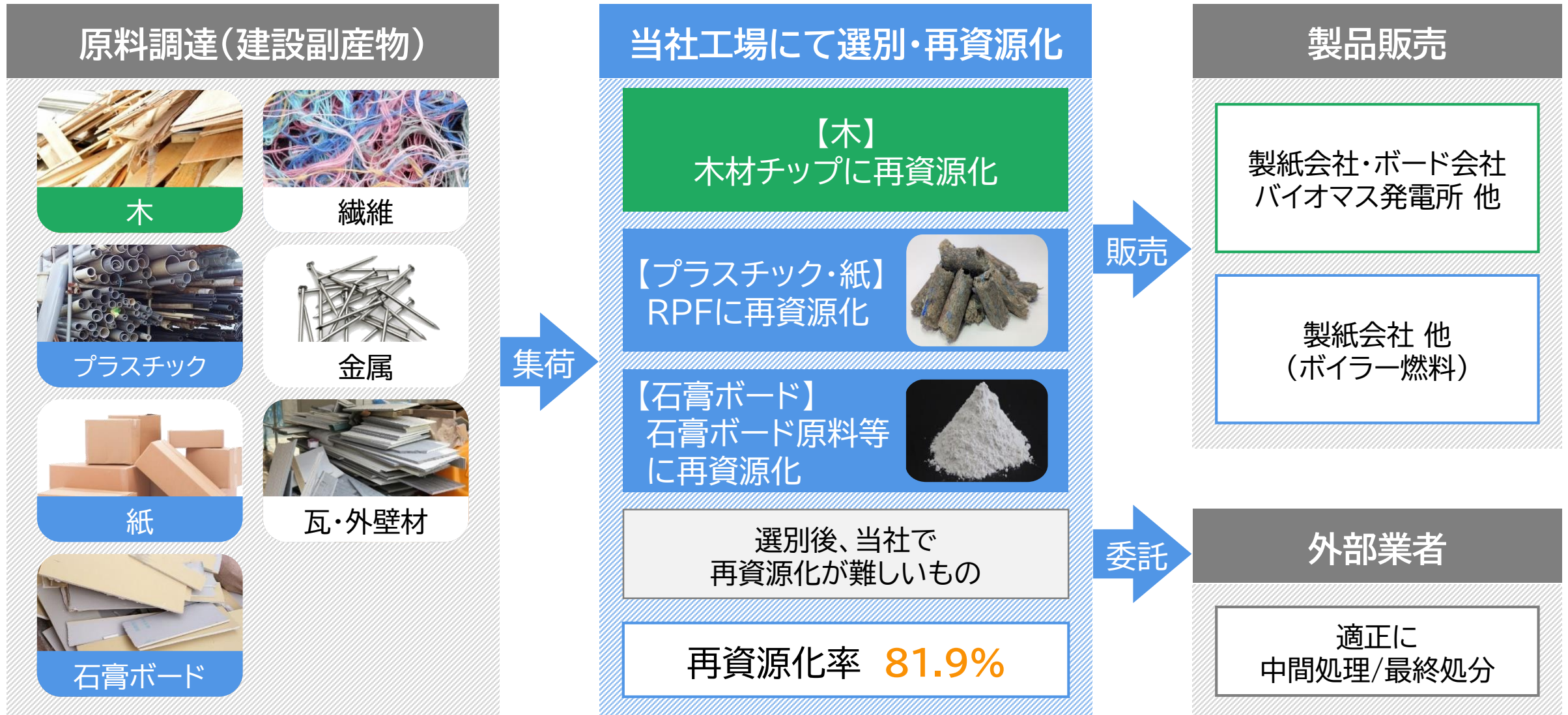
木質繊維板原料



バイオマス  
発電燃料

- ・川崎バイオマス発電所  
共同出資:住友共同電力(株)、住友林業(株)
- ・CEPO半田バイオマス発電所  
共同出資:(株)シーエナジー

# 1. 会社紹介 資源循環事業



## 2. 当社の強み 3つの強み

### ① バイオマテリアル 事業の ダブルインカム

連結売上総利益率  
(2026年3月期)

**44.3%**

上場同業11社平均(直近決算)  
(当社を除く)

**31.9%**

### ② 国内最大級の サービスエリア

グループ拠点数  
(2026年9月1日)

工場

**22**ヶ所

営業所等

**11**ヶ所

### ③ 自ら市場を創造 ～木質資源からエネルギー～

安定した販売ネットワーク



川崎バイオマス発電所  
(神奈川県川崎市)

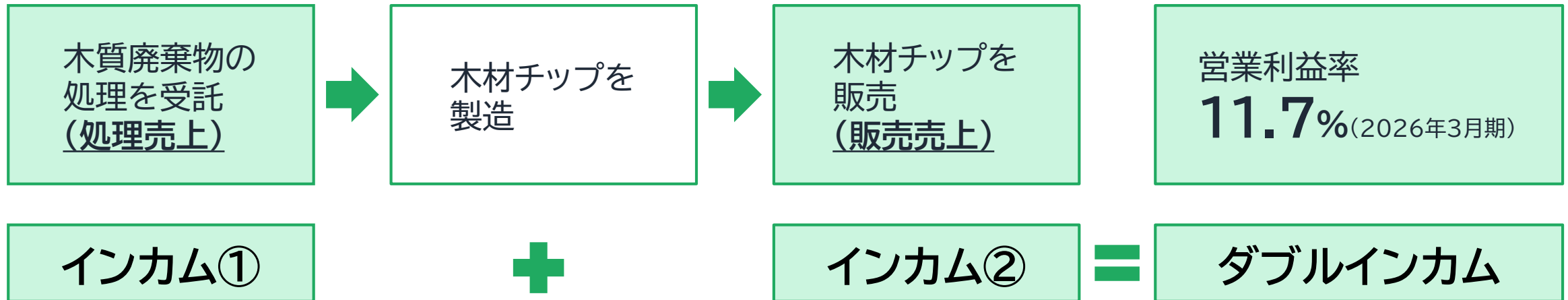


CEPO半田バイオマス発電所  
(愛知県半田市)

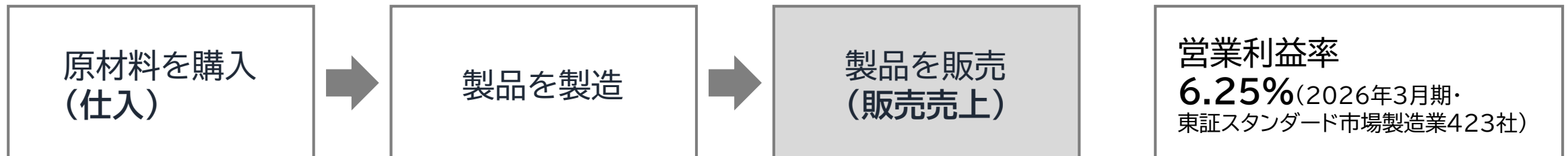
# ① バイオマテリアル事業のダブルインカム

## 仕入のないダブルインカムのビジネスモデルで高い利益率を実現

### バイオマテリアル事業

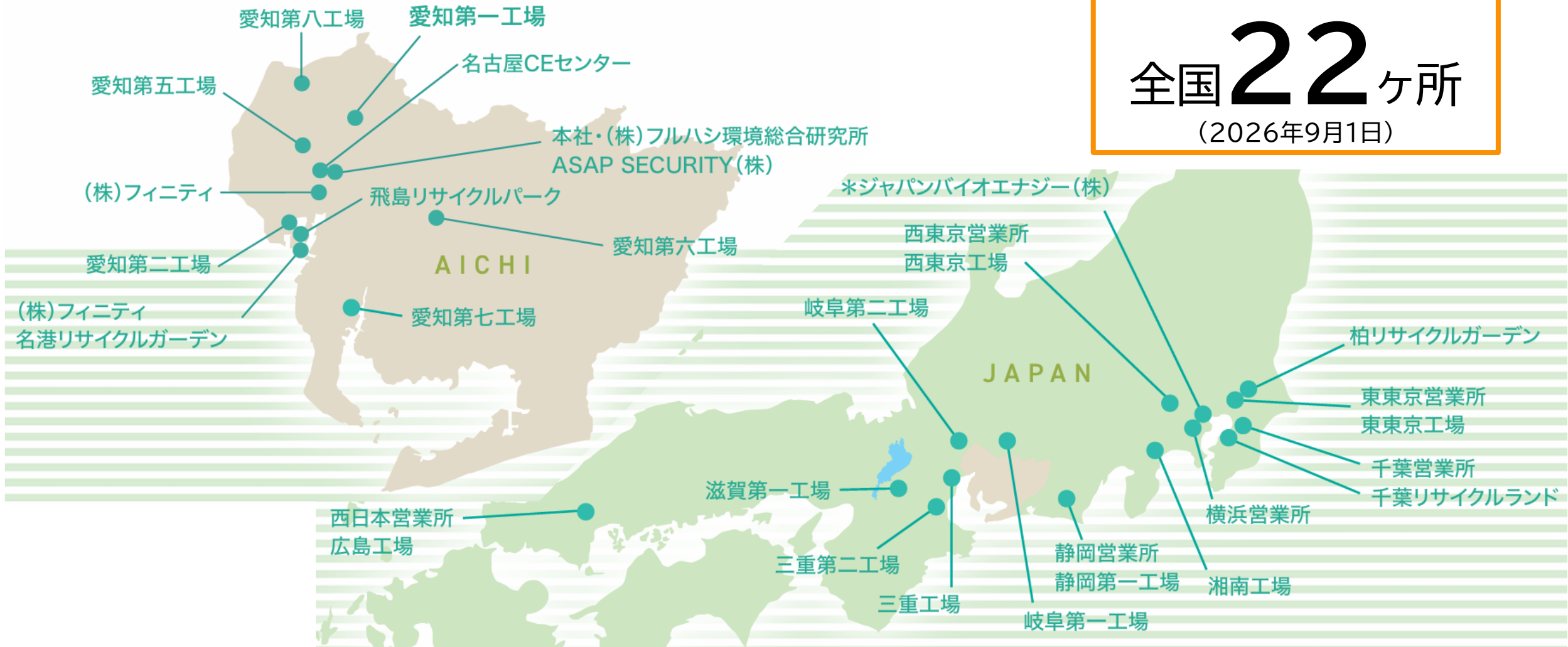


### 製造業(一例)



## ②国内最大級のサービスエリア

現場に近く、お客様目線に立った拠点展開を実施



## ③自ら市場を創造する

### バイオマス発電事業へ参画し、安定した販売ネットワークを実現

#### 再生可能エネルギーの創出

##### 川崎バイオマス発電所(2011年2月稼働)



共同出資:住友共同電力(株)、住友林業(株)  
関連会社(株)ジャパンバイオエナジーより  
燃料供給

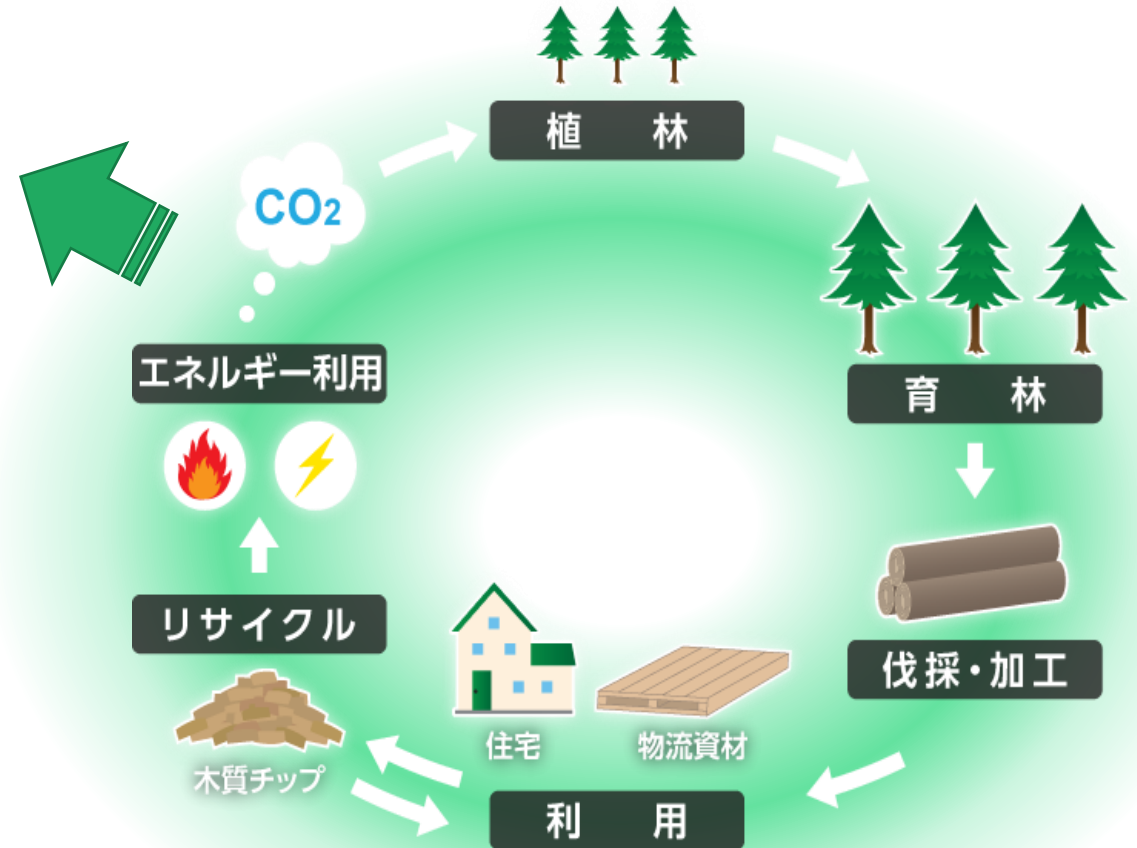
- ・発電出力 約33,000kW(発電端)
- ・CO2排出削減量 年間約12万トン

##### CEPO半田バイオマス発電所(2019年10月稼働)



共同出資:(株)シーエナジー<中部電力グループ>  
当社愛知第七工場(半田)より燃料供給

- ・発電出力 約50,000kW(発電端)
- ・CO2排出削減量 年間約15万トン



#### 循環経済の加速

木質バイオマスの再資源・エネルギー化に向け、  
**量的拡大**を推進

## 売上高・営業利益とも過去最高を更新

売上高

10,007百万円

〈前期比〉

6.7%増

営業利益

1,174百万円

〈前期比〉

1.9%増

親会社株主に帰属する  
当期純利益

890百万円

〈前期比〉

13.8%減

配当金

年間配当:30円

(中間配当:15円 期末配当:15円)

(参考)2027年3月期

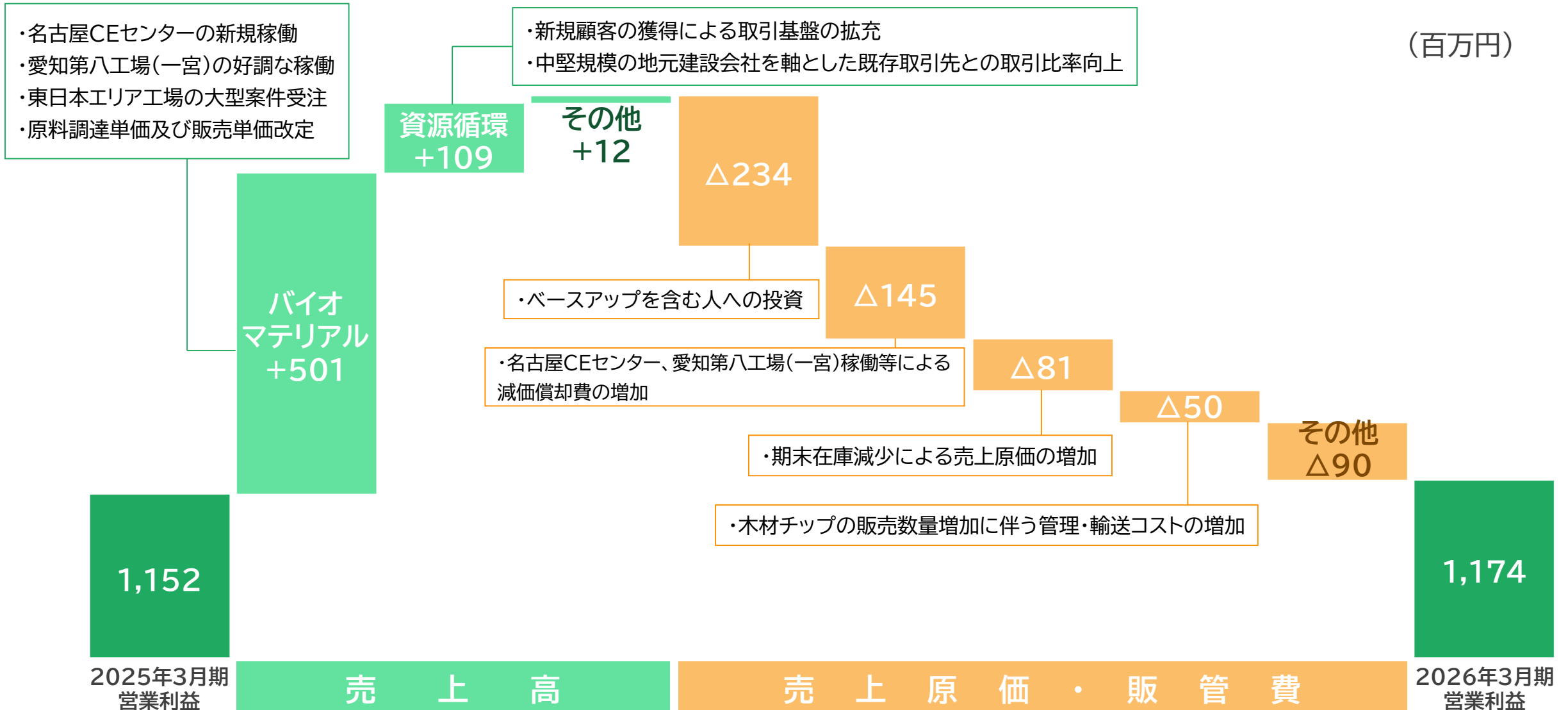
年間配当予想:32円

(中間配当:16円 期末配当:16円)

(注) 2025年3月期は、営業外収益に保険解約返戻金195百万円を計上しております。

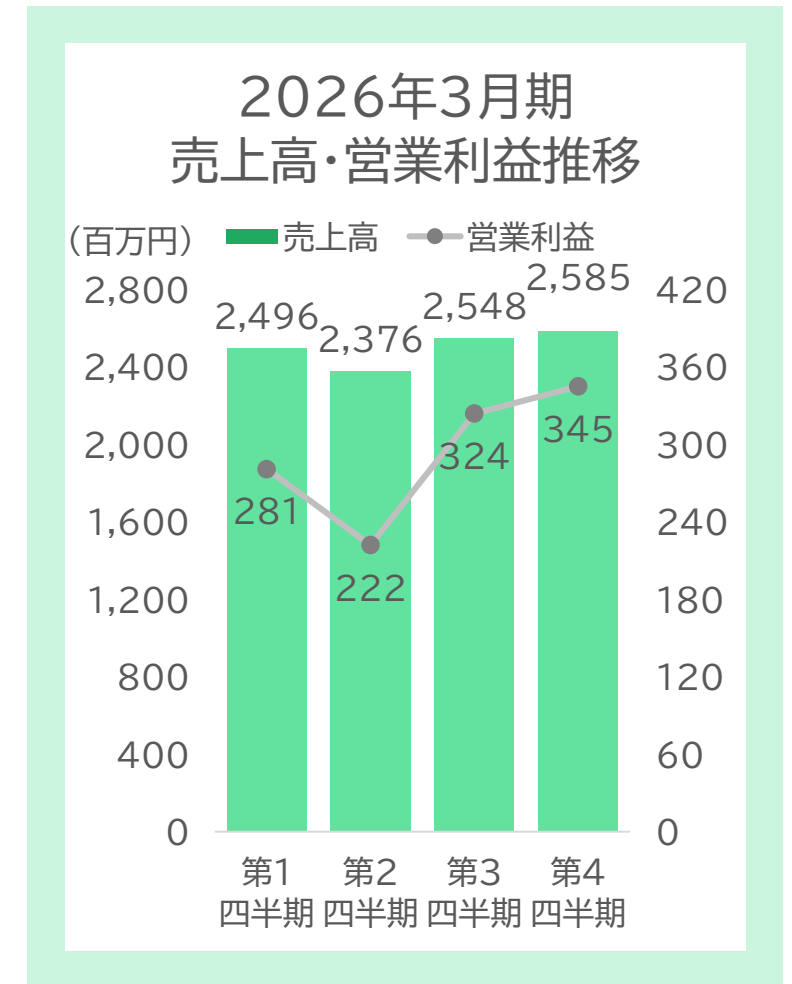
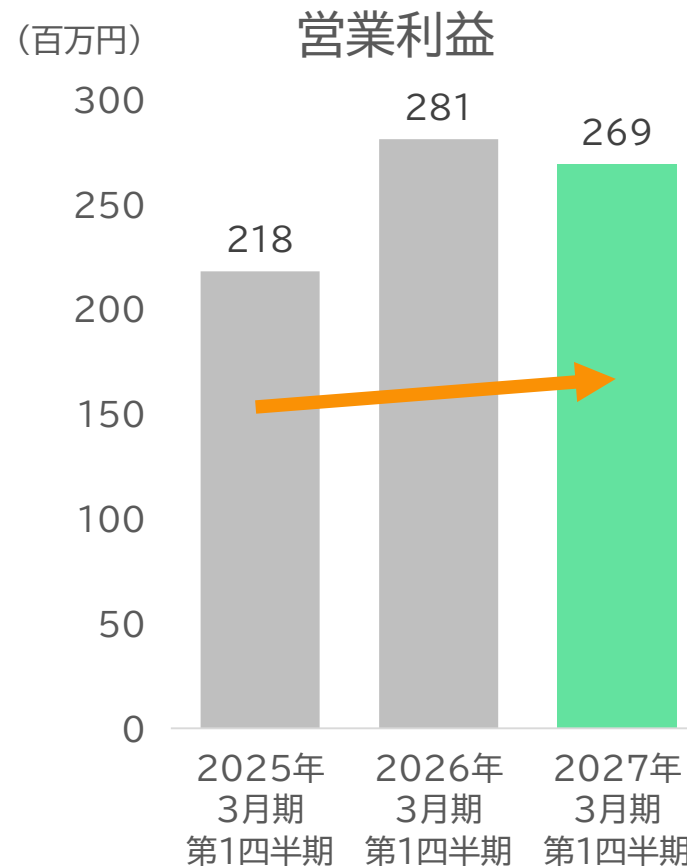
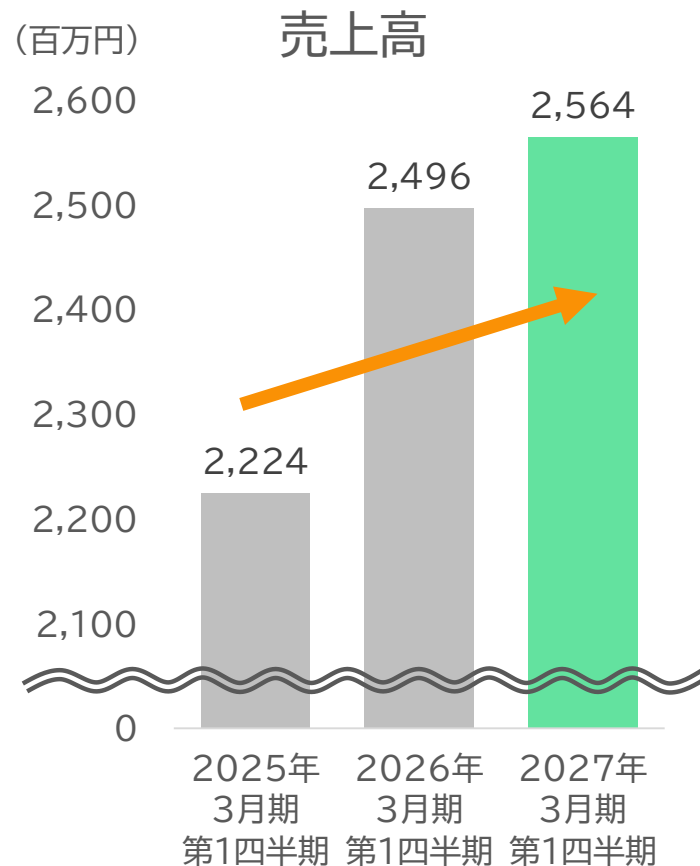
# 営業利益増減要因分析(前期比)

(百万円)



# 2027年3月期 第1四半期 業績サマリー

## 増収減益ながらも、通期予想に対し堅調な推移



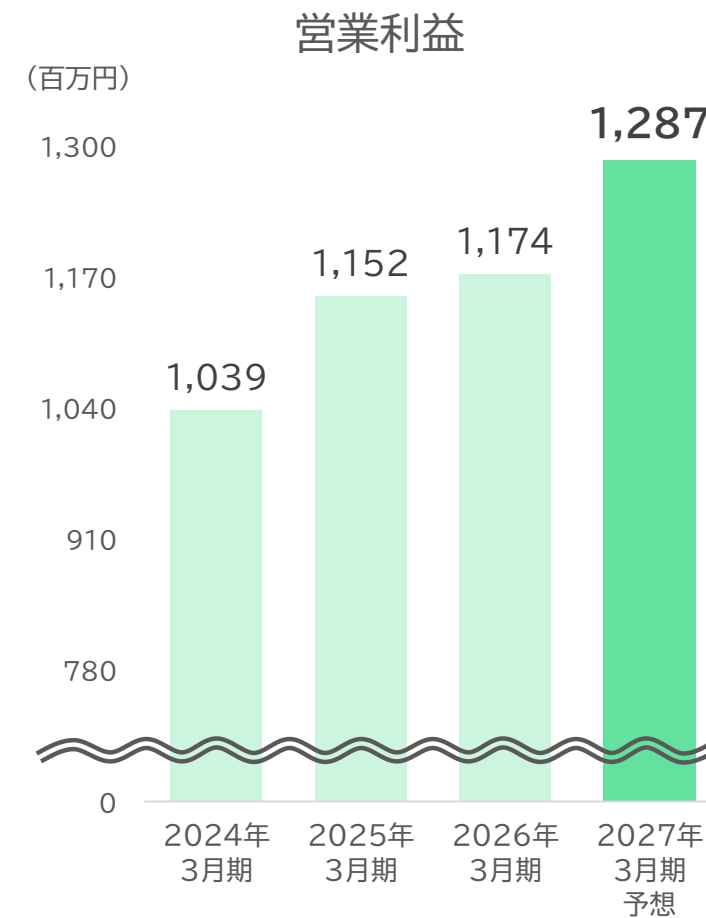
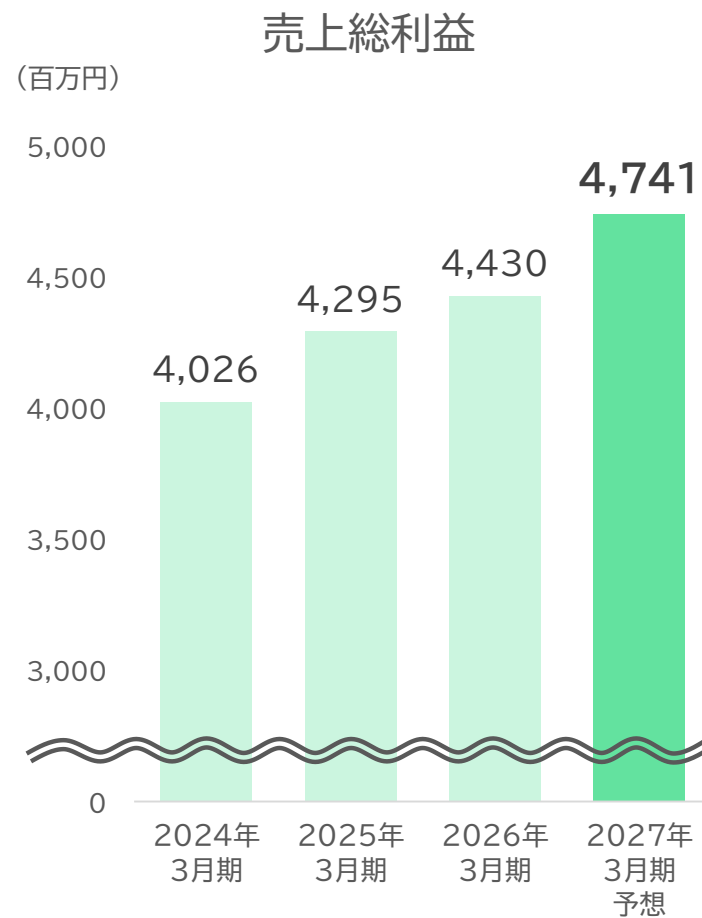
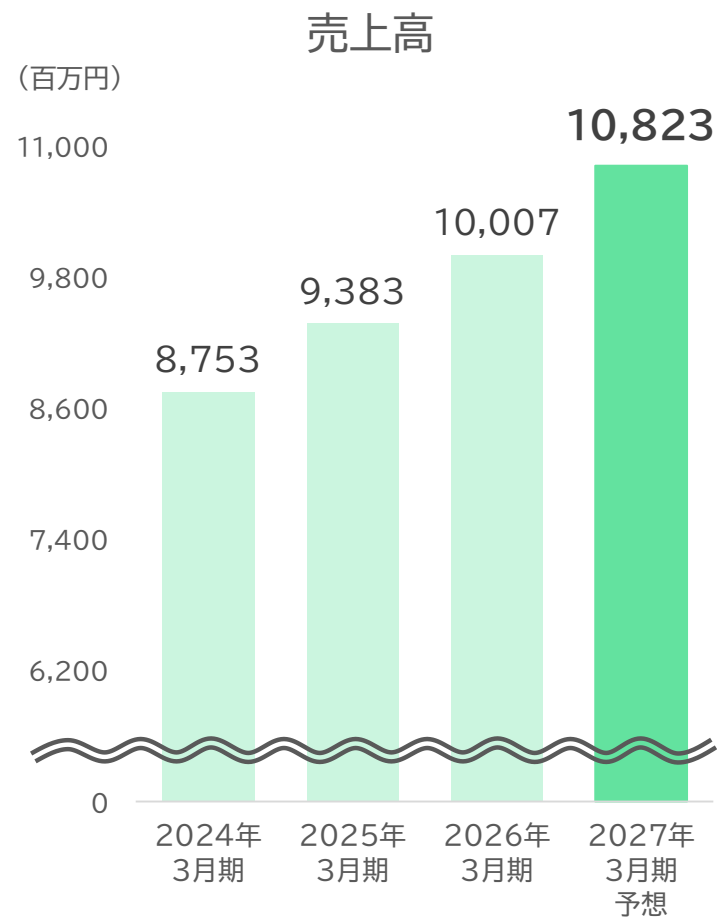
2027年3月期についても  
売上高、売上総利益、営業利益は増収増益の業績予想

(百万円)

|                     | 2026年3月期 | 2027年3月期 |        |     |       |
|---------------------|----------|----------|--------|-----|-------|
|                     | 実績       | 半期業績予想   | 業績予想   | 増減額 | 増減率   |
| 売上高                 | 10,007   | 5,217    | 10,823 | 816 | +8.1% |
| 売上総利益               | 4,430    | —        | 4,741  | 311 | +7.0% |
| 営業利益                | 1,174    | 565      | 1,287  | 113 | +9.6% |
| 経常利益                | 1,174    | 558      | 1,255  | 81  | +6.9% |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 890      | 387      | 891    | 1   | +0.1% |

# 通期業績予想(推移)

## 売上高、売上総利益、営業利益は過去最高を更新予定



# 中期経営計画の見直し

中期経営計画の期間を2年延長し、最終年度の数値目標を見直しました。

## 見直し背景

- ・ 事業環境(建設費や物流費の上昇等)の変化
- ・ 工期の長期化
- ・ 工場設計や開設エリアの見直し

**Fuluhashi Sustainable Plan 80th**

(2025年3月期～2028年3月期)

【見直し後】 **Fuluhashi Sustainable Plan 2030**

(2025年3月期～2030年3月期)

売上高

150億円

140億円

営業利益

30億円

25億円

営業利益率

20%

17%

ROE

15%超

15%超

配当方針

連結配当性向  
35%目標(累進配当)

連結配当性向  
35%以上(累進配当)

中期経営計画の進捗状況



来月名古屋鳴海CEパーク稼働予定、7ヶ所の新設計画が進行中

量的拡大の状況(2026年9月現在)

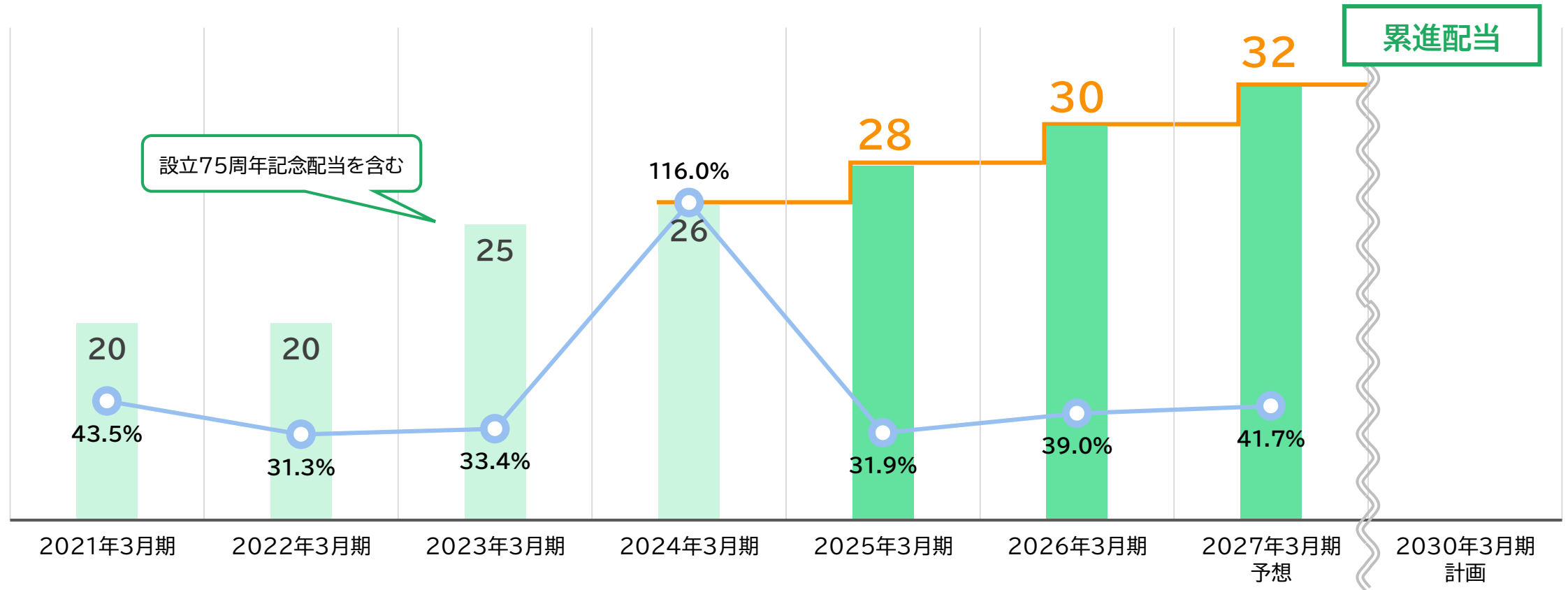
|        | 工場数  | 工場新設実績及び予定                                                                           |
|--------|------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 中日本エリア | 7ヶ所増 | ●愛知第八工場(一宮)(2024年10月)<br>●名古屋CEセンター(2025年9月)<br>●名古屋鳴海CEパーク(2026年10月稼働予定)<br>●4ヶ所進行中 |
| 東日本エリア | 3ヶ所増 | ●3ヶ所進行中                                                                              |



名古屋CEセンター(名古屋市中川区 2025年9月稼働)

|       | 目標設定時            | 成長準備                     | 成長投資                 |                  | 成長加速 |                    |
|-------|------------------|--------------------------|----------------------|------------------|------|--------------------|
|       |                  | ・基盤強化<br>(組織変更、本社・事業再編等) | ・用地選定、工場設計、許認可取得手続き等 |                  |      | ・工場新設・拡充等での収益性の向上等 |
|       | 2024年3月期<br>(実績) | 2025年3月期<br>(実績)         | 2026年3月期<br>(実績)     | 2027年3月期<br>(予想) |      | 2030年3月期<br>(計画)   |
| 売上高   | 87.5億円           | 93.8億円                   | 100.0億円              | 108.2億円          |      | 140億円              |
| 営業利益  | 10.3億円           | 11.5億円                   | 11.7億円               | 12.8億円           |      | 25億円               |
| 営業利益率 | 11.9%            | 12.3%                    | 11.7%                | 11.9%            |      | 17%                |
| ROE   | 5.2%             | 19.5%                    | 15.1%                | —                |      | 15%超               |

持続的な成長と中長期的な企業価値向上のため、安定的・継続的な株主還元を実施  
現中計期間は累進配当を基本とし、連結配当性向は35%以上を目安とする



(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。  
上記グラフは2023年4月1日以前においても株式分割の効力を加味し1株当たり配当金を再計算しております。

■ 1株当たり配当額(円)    ● 連結配当性向

株主優待制度を新設。対象の株主様に対し、  
3月末日、9月末日を基準日として、  
年間合計10,000円分のデジタルギフト®を進呈。

| 基準日   | 毎年3月末日              | 毎年9月末日              |
|-------|---------------------|---------------------|
| 優待内容  | デジタルギフト®<br>5,000円分 | デジタルギフト®<br>5,000円分 |
| 所有株式数 | 200株(2単位)以上         | 200株(2単位)以上         |

(注) デジタルギフト®は、株式会社デジタルプラスの登録商標であります。

(注) デジタルギフト®の対象となる交換先は、Amazon ギフトカード、PayPay マネーライト、  
楽天ポイントギフト、d ポイント、au PAY ギフトカード、QUO カード Pay を予定しております。





## TOP MESSAGE トップメッセージ

中長期的な視点で  
着実に基盤を構築していく  
重要だと考えています。

いま、フルハシEPOは  
どのようなステージにあるのか

2025年度において、当社グループは売上高100億円を突破し、売上高・営業利益ともに6期連続過去最高を更新しました。木質資源活用に対する社会的ニーズの高まりに加え、これまで培ってきた事業基盤強化の成果が着実に表れているものと認識しています。

2022年の上場時、当社はすでに設立74年を超えており、木質資源活用におけるリーディングカンパニーとしての自信を持つ一方で、私自身も「会社はベンチャー企業である」という意識も強く持っていました。その背景には、国内に存在する木質資源の持つ可能性は、まだ十分に広がりきっていないという思いがあったからです。

～編纂～ 当社グループが持続可能な社会の実現に貢献することを目的として、本統合報告書を作成しました。

## 見どころ1:TOP MESSAGE

企業価値向上に向けた成長戦略や投資の考え方等についてトップの視点から語ります

## 見どころ2:成長戦略「量的拡大」の現在地とこれから

成長戦略の進捗を当社グループ工場の写真を用いて紹介します

## 見どころ3:社外取締役メッセージ

社外取締役監査等委員会委員長の視点から社外取締役に期待される役割や企業価値向上を支えるガバナンスについてお伝えします

統合報告書の閲覧はこちらから→



# 本資料の取り扱いについて

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等の特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認されたうえで、ご利用ください。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

【本資料及びIRに関するお問い合わせ先】

フルハシEPO株式会社 総務部

Mail: 9221epo-ir@fuluhashi.co.jp